

みずき野社協だより



能登半島地震災害募金活動の報告

2月5日(月)に守谷市社会福祉協議会みずき野支部は「能登半島地震災害」の募金活動を月例会にて実施する事を決定致し募金活動を開始致しました。義援金額は18,000円となり守谷市共同募金会に集約した後、社会福祉法人茨城県共同募金会を経て、被災地の義援金配分委員会に届けられます。ご支援を賜りました事に対して、厚くお礼申し上げます。有難うございました。



みずき野郷土史講話の報告

2月1日(木)に「みずき野郷土史講話」を地元の横張克博様を講師に招き、守谷市全体とみずき野地区周辺(郷州原周辺)郷土史に係る講演会を実施致しました。参加者31名、スタッフ6名、社協本部2名の総勢39名の講演開催で有りました。説明資料は約68頁の分厚い資料で有りましたが、要所々々判りやすい説明で1時間半の講義も短く感じました。

長年住み慣れたみずき野地区を含む守谷市周辺の郷土史を知る事となり、馴染みのある「北相馬郡」とか「郷州」等の地名にもそれなりの由来が有ること知り、皆様の興味と関心深さに感動致しました。



講演会の風景 1



講演会の風景 2



第二回健康教室(医療講話)の報告

2月25日(日)に新企画の試みとして「第二回健康教室(医療講話)」を開催致しました。今回は悪天候の小雨の中、多くの方々が「膝痛」についての講話に参加頂きました。

前回同様にみずき野に住む「理学療法士」グループの方々により、「基本的知識と予防方法等」について医療講話、実技(予防方法等)及び個別指導と多彩にわたり実施されました。

参加人数は参加者52名、スタッフ7名、本部1名、講師4名の総勢64名で実施されました。参加者の中には、継続して実施し“シリーズ”化を望む要望が多く、社協イベントの一部として今後も開催を企画したいと考えております。来期も今回同様皆様の意見を参考にスタッフ一同頑張って参ります。



講話風景



実技風景



個別指導風景